

2024年度 通信教育実施計画書

相生学院高等学校

教科	科目	単位数	教科書番号	出版社	教科書名
数学	数学 I a	2	数 I 704	東京書籍	新数学 I

目標 【学習指導要領】	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。 (3) 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
目標に向けての具体的取り組み 【指導上の留意点】	・「数学 I」だけで、高等学校の履修を終える生徒に配慮する。 ・「数学 I」に続けて深く学ぶ生徒にはその後の科目との系統性を考慮する。 ・単なる知識の暗記ではなく、数学的な見方や考え方を養う。
評価の観点	【知識・技能】 ・数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力を身に付けている。 ・図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を身に付けている。 ・関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 ・社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとし、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

学期	実施時期	内容	到達目標	添削指導 (レポート)	面接指導(単位時間)			評価方法
				回	時期	内容	時間	
	4月 (10月)	1章 数と式 1節 文字と式 1 文字を使った式	文字を含んだ式の約束を確認し、正しく文字式を扱うことができる。	第1回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	文字を使った式	0.1	行動観察 課題プリント
		2 多項式と単項式	単項式、単項式の次数、係数、多項式、項、定数項、整式、同類項、整式の次数、n次式など、式についての用語の意味を理解し、整式を整理するなかで、式についての見方を豊かにする。		4月 (10月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書

4月 (10月)	1章 数と式 1節 文字と式 3 多項式の計算(1) 4 多項式の計算(2)	整式の加法・減法の仕組みを理解し、それらの計算ができる。 指数法則、単項式の乗法について理解し、さらに分配法則を用いて整式を展開することができる。	第1,2回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	多項式の計算(1)	0.1	行動観察 課題プリント
				4月 (10月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
5月 (11月)	1章 数と式 1節 文字と式 5 乗法公式	乗法公式について理解し、乗法公式が利用できる。また、式の一部を1つの文字に置き換えて考えるなど、見通しをもって整式を展開することができる。	第2回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	乗法公式	0.1	行動観察 課題プリント
5月 (11月)	1章 数と式 1節 文字と式 6 因数分解(1) 7 因数分解(2) 8 展開、因数分解のくふうと利用	分配法則や乗法公式を逆に用いて因数分解することについて理解し、因数分解の公式が利用できる。また、式の一部を1つの文字に置き換えて考えるなど、見通しをもって因数分解することができる。	第2回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	因数分解(2)	0.1	行動観察 課題プリント
				4月 (10月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
5月 (11月)	1章 数と式 2節 実数 1 平方根 2 根号をふくむ式の計算	根号を含む式の基本的な計算をすることができる。また、分母の有理化について理解し、それを活用する能力を伸ばす。	第3回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	平方根	0.1	行動観察 課題プリント
				4月 (10月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
6月 (12月)	1章 数と式 2節 実数 3 数の分類 4 分数と小数	自然数、整数、有理数、無理数の意味を理解して、それらを区別できる。さらに、実数について理解するとともに、数を拡張することに興味をもつ。	第1,2,3回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	分数と小数	0.1	行動観察 課題プリント
				5月 (11月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
6月 (12月)	1章 数と式 3節 方程式と不等式 1 1次方程式 2 不等式 3 不等式の性質	1次方程式について理解し、1次方程式を解くことができる。 不等号の意味を理解し、数量の大小関係を不等式で表すことができる。 不等式を調べることによって、不等式の性質を理解する。	第4回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	不等式	0.1	行動観察 課題プリント
				5月 (11月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書
6月 (12月)	1章 数と式 3節 方程式と不等式 4 不等式の解 5 不等式の解き方 6 2次方程式とその解き方 7 2次方程式の解の公式	不等式の性質を用いて不等式を変形し、解くことができる。 1次不等式を利用して、文章題を解決することができる。 2次方程式について理解し、平方根の考え、因数分解、解の公式を用いて2次方程式を解くことができる。	第4回	スクーリング 6,7月 (10～12月)	不等式の解 2次方程式とその解き方	0.1	行動観察 課題プリント
				6月 (11月)	その他メディア学習により免除	0	レポート 視聴報告書

